

会 議 録 (1)

会 議 の 名 称	平成28年度第1回入間市環境審議会
開 催 日 時	平成28年10月17日(月) 午前9時30分 開会・午前11時00分 閉会
開 催 場 所	入間市役所 B棟 5階 第4委員会室
議 長 氏 名	木内 勝司
出席委員(者)氏名	木内 勝司、黒瀧 孝秀、相葉 学、伊藤 雅道、犬塚 裕雅、 岡野 亘、加治 隆、川名 千鶴子、斎藤 令子、篠塚 玲子、 永井 健一、中村 巖、三木 康行、森谷 秀一、結城 隆
欠席委員(者)氏名	なし
説明者の職氏名	環境経済部長 山崎 利明、環境課長 田口 雅也 環境課主幹 竹廣 由美、環境課副主幹 中村 裕美子
会 議 次 第 (公開・非公開の別)	1 開会 2 会長あいさつ 3 議題 (1) 平成27年度における環境の保全及び創造に関する施策の進 捗状況について(公開) (2) その他(公開) 4 閉会
非 公 開 理 由	なし
傍 聴 者 数	なし
配 布 資 料	・平成28年度版いるましの環境～第二次入間市環境基本計画環境 報告書～ ・環境市民講座チラシ
事務局職員職氏名	環境経済部長 山崎 利明、環境課長 田口 雅也 環境課主幹 竹廣 由美、環境課副主幹 中村 裕美子
会議録作成方法	要点筆記

会議録(2)

議事の概要(経過)・決定事項

1 田口課長の進行で開会

2 会長あいさつ

木内会長あいさつ

3 議題

木内会長が議長となり、議事を進行

(1) 平成27年度における環境の保全及び創造に関する施策の進捗状況について

「平成28年度版いるましの環境」についての意見交換

本日の意見を基に意見書(案)を事務局で作成し、第2回環境審議会にて意見書と

してまとめる

(2) その他

事務局より

環境市民講座のお知らせ

川名委員より

里山まつりのお知らせ

4 閉会 黒瀧副会長

会 議 録 (3)

発 言 者	発 言 内 容
<p>司会 (田口課長)</p>	<p>(委員より発言が行われた部分のみ記述する)</p> <p>入間市環境審議会条例第6条第1項の規定により会長に議長に就任していただき、会議に入らせていただきます。会長よろしくお願ひいたします。</p>
<p>議長 (木内会長)</p>	<p>それではしばらくの間、議長を務めさせていただきます。ただいまの出席委員は15名です。定足数に達していますので、これより平成28年度第1回環境審議会を開会します。</p> <p>本日の会議録については要点筆記とし、事務局が作成します。また、会議録の署名は、黒瀧副会長を指名します。</p> <p>本日の審議会は、お手元に配布してあります次第により進めたいと思いますが、いかがでしょうか。</p> <p>(異議なし)</p> <p>はじめに議題(1)平成27年度における環境の保全及び創造に関する施策の進捗状況について審議します。「平成28年度版 いるましの環境」の概略の説明を事務局からお願いします。</p>
<p>竹廣主幹</p>	<p>それでは、平成28年度版いるましの環境の概要について、説明いたします。平成28年度版は、平成27年度における本市の環境の現状について、主に進行管理指標を中心に年次報告としてまとめたものです。この報告書は9月1日号の広報紙でお知らせし、市公式ホームページに掲載、各支所・各公民館・各図書館の窓口に設置し、9月23日(金)まで、市民からの意見を募集しました。意見募集の結果、平成28年度版に対する市民等からの意見はありませんでしたので、ここでご報告いたします。</p> <p>23ページをお開きください。進行管理指標のまとめとして、総合結果・評価が掲載してございます。始めに、表中の訂正をお願いします。「※」単年度評価のできないもの、基本方針3の「5」は誤りで「6」に修正願ひます。また、「一」評価のないもの、基本方針3の「8」は誤りで「7」に修正願ひます。合計の数値は合っているもので、内訳の修正となります。</p>

発 言 者	発 言 内 容
<p>議長</p> <p>犬塚委員</p> <p>竹廣主幹</p>	<p>平成27年度の評価は、達成率が70%以上（☆・◎・○）は83項目、達成率が70%未満（△・×）は12項目となり、単年度で評価できないものや目標値が設定されておらず、評価のないものを除くと、概ね達成することができました。</p> <p>なお、達成率50%未満の指標×については、3つあります。一つ目は、42ページの「基本方針3 豊かな自然環境を保全・創造して、活かす」の進行管理指標No.38「山林管理講習会等の実施」が平成26年度と同様に、日程が合わず実施していないため×です。二つ目は、44ページの基本方針3 No.51「特別栽培農産物認定取得及びエコファーマー認定者数」が平成26年度と同様の件数と人数で目標に届きませんでした。過去に認定取得していた農業者へ周知しているものの、登録件数は増えていないのが現状のようです。三つ目は、52ページの基本方針6 No.112「市役所における二酸化炭素（CO₂）排出量」が平成17年度比で2.36%増加したため×となりました。平成17年度と比較して、エネルギー使用量は減っていますが、大きなウエイトを占める電気の二酸化炭素排出係数が増加しているためです。</p> <p>また、達成率が50～70%未満（△）の幾つかで、もう少しでステージが上がる指標として、44ページのNo.52「地場産農産物直売所設置件数」については、目標値の3ヶ所のところ現在2ヶ所となっており、追加1ヶ所で100%の達成となります。45ページのNo.65「青少年活動センターエリア内設備数、プログラム実施件数」については、中間見直しで下方修正しており、現在65%程度なのであと少しで70%以上を達成することができます。以上で事務局からの概要説明といたします。</p> <p>それでは、ご意見がありましたら挙手をお願いいたします。</p> <p>今回、中間見直しで指標を整理した結果、やりやすくなったとか、改善の余地があるとか、各課から意見はありますか。</p> <p>見直しと合わせて書式を新しく変更して調査しました。この指標はなくしたいという意見は出ていますが、それは第三次の計画策定の時になると説明</p>

発 言 者	発 言 内 容
犬塚委員	<p>しています。また、これまでは環境課で評価をしておりましたが、担当課が評価するように変更したので、意識として自分のこととして捕らえてもらえたのではないかと考えております。</p> <p>進行管理指標No.38 山林管理講習会の実施は、2年連続で日程が合わないというのはどういうことでしょうか。内容や経緯がわからないので把握している範囲で教えてください。</p> <p>進行管理指標No.51 エコファーマーの認定者数は、実績の13件3名は累積の数値ではなく年度ごとなのか、認定から5年経過したあと、更新を呼びかけてもうまくいかない原因を把握していたら教えてください。</p> <p>進行管理指標No.52 もう少しで△が○になるとの説明であったが、直売所の設置場所はどこを予定しているのか、また、設置に係る課題はどのようなことがありますか。</p> <p>進行管理指標No.64 自然観察拠点施設の整備は、現状が1施設で新設の予定なしとなっているが、新設の予定がないものを指標としておくことについて担当課はどのように考えているのか教えてください。</p>
竹廣主幹	<p>進行管理指標No.38については、担当課にも確認をしておりますが、日程が合わないということ以外は把握していません。</p> <p>進行管理指標No.51については、エコファーマーは、毎年、単年度で人数を調べています。更新の周知はしているが難しいと聞いております。</p> <p>進行管理指標No.52については、中間見直しで1ヶ所から3ヶ所に上方修正しました。総合振興計画に合わせたもので、あと1ヶ所の目処はありません。JAさんと協働で考えていくものですが、現状では具体的なものはありません。</p> <p>進行管理指標No.64については、中間見直しで削除したかった項目ですが、他に指標がないため削除できなかったものです。</p>
森谷委員	<p>進行管理指標No.48, No.49, No.57は評価が「評価がないもの(ー)」となっていて、今後の予定が「予定なし」となっています。実施しないことはないと思うので「継続する」等にしたほうがよいのではないかと思います。</p>

発 言 者	発 言 内 容
議長	<p>す。</p> <p>次回の見直しや、次年度の報告書で文言を工夫するよう、担当課と検討してほしいと思います。</p>
山崎部長	<p>環境基本計画は、目標が平成31年度となっています。市の施策は、平成29、30、31年度の3年度の実施計画を策定し事業に反映します。実施計画で位置づけが無いので予定なしとなっています。</p>
議長	<p>総合計画、実施計画で認められないと実施できないということですが、表現につきましては、森谷委員のおっしゃるとおり検討の余地があるのではないかと思います。</p>
相葉委員	<p>平成31年度の目標に「－」が記載されているものがあります。</p> <p>進行管理指標No.44, No.45は実績があるが、目標が無いものはもともと評価できないものなのか、なぜ評価がないのか疑問です。</p>
議長	<p>環境基本計画は10年ごとに全面見直しを行います。今回は中間見直しということで、指標の一部を見直しました。その中で、環境指標として適切なのかという意見もありました。無理に数字をあげても評価できないのではないかと意見があり、「－」については、明確に評価できない、数値目標をあげられないものです。問題点が先送りになったものもあります。</p> <p>平成31年度の見直しのときに、そのような環境指標をたてるかどうかも含め検討が必要となります。また、他の法定計画、緑の基本計画や総合計画など個別の計画がありますが、環境基本計画と策定の時期がずれています。それぞれの計画で目標が設定されていると、進行管理指標については中途半端になってしまう部分もあります。</p>
森谷委員	<p>予定なしについては、部長より説明いただきました。各課で予算もなく取り下げたいという指標については、平成31年度の見直しまで我慢しましょうというのが会長の説明かと思います。この審議会で平成31年度までは、実行不能でできないものは、微調整、実態に合わせた形に直していくのも役割なのではないかと考えます。</p>
犬塚委員	<p>環境審議会条例に書かれている審議会の職務の確認が必要かと思いま</p>

発 言 者	発 言 内 容
山崎部長	<p>す。実際に見直す作業は市長からの諮問によるものが職務だと思います。市長からの諮問がないことについては、職務を逸脱するのではないのでしょうか。意見を出して蓄積して、次に繋げていくことが必要だと考えます。</p> <p>平成26年度に進行管理指標の中間見直しとして取組んでいただきました。このときは、市長からの諮問をせず、時代の変遷によりそぐわないものについてご意見をいただき現在の形に修正がされました。その時点で、審議会の判断をいただいたものですので、次回の見直しまではこの形で実施していき、次の見直しは新たな10年間の計画を作るわけです。そこで十分な議論をしていただき、必要な指標、取り込むもの、廃止する指標を、市長の諮問により、具体的に検討していただきたいと思います。</p>
議長	<p>意見としてとりまとめ、蓄積していくという方法があります。毎年の環境報告書に対する審議会の意見書に、この指標については次回に見直すべきであると追記するような形もあるかと思います。</p>
川名委員	<p>中間見直しでワーキングチームにいらしていただきました。ワーキングで矛盾がある点を討議したあとに、審議会です承していただいた経緯があります。審議会委員が変わったら、新たな委員に十分に理解してもらわないと、毎回同じ議論をすることになるので、スタートラインを同じにするようにまとめておけばよかったと思っています。次回の改正に向け、意見を貯めていくことも必要かと思っています。</p>
加治委員	<p>進行管理指標No.57 水とみどりのネットワークは26年度、27年度と検討中が続いています。大変なテーマではありますが、検討をしていただきたいと思います。</p> <p>入間市北部の茶畑を見ました。子どもの頃に見た茶畑は無くなったと思っていましたが、産業を象徴する茶畑が残っていて驚きました。茶畑の中の生物環境を緑のネットワークに位置付けて、入間市の豊かさを出してはどうかという提案です。茶畑の畝にはヒキガエルが住んでいて採った経験があります。茶畑を見たときに、生物環境が気になりました。川や丘陵の自然、茶畑の自然環境、農業関係でも生物の温存をいつているかもしれま</p>

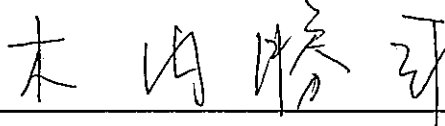
発 言 者	発 言 内 容
議長 三木委員	<p>せん。何百年も続いていて、茶の生産を高めることにもつながっています。茶畑の生物環境も市で調査して、検討を続けてほしいと考えます。</p> <p>農業関係についての意見ですので、三木委員いかがでしょうか。</p> <p>カエル、ヘビなどの生物がいるというのは餌があるということです。堆肥、化成肥料だと土がやせてしまいます。有機肥料を使うと土が良くなり微生物も増え、ミミズなどもすむようになります。園主によっては、有機肥料は値段が高いので、化成肥料でまかなう方、肥料を入れない方もいます。そうすると生物もいなくなります。茶園を回って見ていただくのもよいと思います。</p>
議長	<p>事務局からみどりの課に伝えてほしいと思います。みどりの課は、来年度からは都市計画課に移ると聞いています。生物にやさしい農業として前向きに検討し、審議会の意見としていれてほしいところです。</p>
中村委員	<p>みどりの課が無くなるということですが、具体的にはどのように変わるのでしょうか。</p>
山崎部長	<p>平成29年度からの新たな組織ということで、みどりの課は環境経済部から、都市整備部の都市計画課に大部分が所管されます。具体的な担当名は決まっていません。みどりの課のなかで行っていた自然保護は農業振興課、鳥獣駆除は環境課になります。</p>
犬塚委員	<p>茶畑は環境審議会でも重要と位置付けていたが、改めて生物の視点で茶畑を見ていくというのは、新鮮な問題提起であると感じました。茶業の方へも、よい意味でプラスとなることを期待したいと思います。</p> <p>進行管理指標No.51 エコファーマーにもつながるといいと思います。</p> <p>実態をきちんと調べるということが大切なので、環境まちづくり会議が生物調査を市民調査として汗をかいて行ってもよいのではないかと思います。気付きを提供していくこともよいのではないかと感じました。人間の茶畑から生物の価値を改めて見出せることは期待したいと思いました。</p>
議長	<p>市民提案型協働事業で、加治丘陵の調査も行っている団体もあるので、茶畑の生物調査もできるのではないのでしょうか。</p>

発 言 者	発 言 内 容
川名委員	<p>入間市の企業の環境への取組は素晴らしいものがあります。直近では、イオン入間店は周辺に植林をして管理をしています。参加したことがあるのですが、その土地にミミズがいて、環境が守られていると感じました。企業が取組んでいるものを、各々地道な取り組みも具体的に教えていただけるとよいかと思いました。</p>
永井委員	<p>いるま環境フェアでは、入間市工業会の取り組みを初めて市民に知らせることができるよい機会でした。熱心に耳を傾けてくださる関心のある方が多くいました。松田産業さんは、すごく気を使われて、環境への取り組みをされています。企業の取り組みを市民の皆さんに知っていただくことができたらよいと思います。</p>
黒瀧副会長	<p>私の会社では、以前からリサイクル関係に努めています。工業団地の中の企業では認識されてきています。30年位前はひどいところもありましたが、今は工業団地内の環境は改善されてきています。小さな会社でも地道に活動されていると感じています。</p>
議長	<p>前向きな方向で企業CSRとか環境関係の意識も高まってきています。お金をかけている企業もありますので、いろいろな機会に市民にアピールできたらよいかと思います。この点も、意見書に盛り込めたらよいと思います。</p>
岡野委員	<p>加治委員、三木委員の茶畑、堆肥に関連する項目なのですが、進行管理指標No.53 堆肥利用量が下がっています。総合クリーンセンター、学校給食センターでも堆肥のことをやっています。それぞれの行っていることを、つなげていくことを研究してみたらよいのではないのでしょうか。廃棄物減量等推進審議会でも話が出たのですが、堆肥を作っても使うことに行き詰ってしまう。利用されないのがゴミになる。茶畑に使えないのかといえば、茶畑は家庭ごみの堆肥は向かないといったことがありますので、それぞれの用途を摺り合わせて研究してみてもどうかと思います。</p>
議長	<p>国土交通省の管理している荒川の堤防の草をイベントで配るのですが、トラックでとりに来れば配るといった取組なのですが、なかなか需要が無いようです。情報がうまくつながっていないので、うまくまわすようにできたら</p>

発 言 者	発 言 内 容
犬塚委員	<p>よいかと思います。</p> <p>古い事例になりますが、山形県長井市でレインボープランといい、15年以上前だったと思います。家庭ごみを堆肥にして、農家も品質にこだわりがあるので要求水準に応えられるように生産工程を調整して回すというのを、市役所が政策として実施しました。頑張っているいいところをつなげて価値を高めることは、市役所の持っている力が大きいと思います。</p>
田口課長	<p>いろいろとお話をいただいておりますが、部署も異なりこの場での回答は難しいので、意見書としてまとめていただければ、それぞれの課で回答するという形になろうかと思えます。</p>
議長	<p>部を跨るような場合もあるかと思いますが、その辺はどうでしょうか。</p>
山崎部長	<p>課長も申し上げましたが、この場で回答するというだけでなく、審議会として報告書に対する意見をいただき、その意見に対して市全体として回答する形になります。昨年の意見書にも、2課、3課に跨る意見もいただいております。審議会の意見として出していただければ、それを真摯に受け止めていただく形になろうかと思えます。</p>
伊藤委員	<p>進行管理指標No.66 モニタリングの実施という項目があります。加治丘陵植生調査実施とありますが、結果を紹介しているのでしょうか。関連して、進行管理指標No.119 在来種、希少生物の保護についてですが、カタクリの自生地の下草刈等でこれを継続するという事です。同じみどりの課ですので、植生調査の結果はなるべく希少生物のほうにも結び付けて考えて、計画の見直しをしていただくとよいかと思えます。カタクリの自生地の保護も大事ですが、加治丘陵に、保護すべき植物などがもっとあると思えますので、データを見て保護していただきたいと考えます。</p>
山崎部長	<p>モニタリングの件は、鳥類調査については、ボランティアの協力を得てやったものが冊子になっています。みどりの課で閲覧可能です。調査結果をもとに入間市の野鳥という本を三訂まで発行しました。新しい本は、調査はしておりますが、予算の関係で作ることができていません。</p>
議長	<p>この関係も意見書にまとめたいと思えます。</p>

発 言 者	発 言 内 容
犬塚委員	報告書の22ページ、(3)生物多様性保全への取り組みを進めるに、環境省の「レッドデータブック」に掲載されている絶滅危惧種が確認されたとありますが、何がどこで見つかり、今はどうなっているのでしょうか。移植してきちんと育てているのでしょうか。
竹廣主幹	博物館の屋外展示で雑木林の一角で管理しています。入間市駅北口の開発をしているときに希少な植物が出たものを、博物館に植え替えて育てています。
議長	品種は何でしょうか。事務局で、把握しておいてください。
犬塚委員	初めてこのような記載があり、新鮮に頑張ったなと感じました。具体的にどのような品種ということ公表することも難しいのかと思いますので、きちんと育ててほしいと思います。
斉藤委員	進行管理指標No.42 歩道への浸透性舗装の推進についてですが、元々は、狭山台区画整理だったものが都市計画課になっています。26年、27年実績は斜線になっており、備考にH22 2路線実施とあり路線名もわかりません。評価が☆なのはどのような意味なのでしょう。
竹廣主幹	路線名については、資料がありませんのでわかりません。環境基本計画では、一度達成したものはその時点で100%、達成という評価をしています。次回からは、路線がわかるようにしたいと思います。
斉藤委員	保育所の緑のカーテンは、毎年作っているものではないのかと思うので、それと同じ表現ではわかりにくいのかと思い質問しました。
議長	緑のカーテンは、 <u>みどりの課</u> の仕事は設備を作ることなので、全部の保育所に設置したことで <u>緑の課</u> の仕事は終わったということではないかと思えます。
篠塚委員	進行管理指標No.44, No.45 雨水浸透ます、浸透トレンチ管の設置についてですが、この浸透ますは今年のような大雨にも対応しているのでしょうか。
議長	仕事でやった経験がありますので説明します。開発をするときに、浸み込む雨が少なくなると一気に川に流れてしまいます。浸透ますの設置は、10

発 言 者	発 言 内 容
結城委員	<p>年くらい前から全国的にやっているのですが、今年のような大雨に対応できるものではありません。洪水対策としては、違う方法になります。下水道が普及して、ダムでとった水が下水道に流れると川の水が減ってしまいます。</p> <p>生物多様性や降った雨が川にゆっくり水が流れるという効果があります。</p> <p>進行管理指標No.113 ISO14001認証取得事業所数の取得事業所が平成26年度より平成27年度では減っているが、なぜ減ったのでしょうか。</p>
竹廣主幹	<p>毎年、商工課で企業に確認している結果です。ISOの改定があった関係で、増えていかないのかと思います。</p>
黒瀧副会長	<p>エコファーマーや農家の肥料のコストと同様で、各企業にしてみるとメリットを感じられない。ISOをうまく使わないと企業にとっては負担となってしまう。55事業所に対して取得を促して、38事業所(69%)なので△となっているのだと思います。</p>
議長	<p>この項目も指標の見直しのときに、検討したほうがよい項目です。</p> <p>議題については、皆様から意見をいただきましたので、審議会の意見書として市長に提出してよろしいでしょうか。その内容につきましては、次回の審議会までに事務局と会長、副会長で調整し、それを原案として進めたいと思いますがよろしいでしょうか。</p> <p>(異議なし)</p>
議長	<p>それでは、次回の審議会で意見書をまとめますのでよろしくお願いいたします。</p> <p>次回の日程調整をお願いいたします。</p>
竹廣主幹	<p>7-12月21日(水)午後、12月26日(月)午前・午後、12月27日(火)午前のいずれかはいかがでしょう。</p> <p>(委員の予定をとりまとめ、12月26日(月)午後に決定)</p> <p>今回は、12月26日(月)に決まりましたので宜しく願いいたします。</p>
議長	<p>議題2のその他に移ります。事務局から何かありますか。</p>

発 言 者	発 言 内 容
議長	議題2のその他に移ります。事務局から何かありますか。
中村副主幹	(環境市民講座についての案内)
議長	他にありませんか。
川名委員	11月27日(日)に里山まつりを開催します。まちサポが中心となつて加治丘陵の里山で入間市民を対象に行います。午前10時から午後3時までですので、皆様ぜひお越しください。
犬塚委員	里山まつりでは、環境ボランティアの社会実験で参加しますので、盛大に行えるとよいと考えております。
議長	他にないようでしたら、議事を終了させていただきます。ありがとうございました。
黒瀧副会長	それでは閉会のあいさつを黒瀧副会長からお願いいたします。
	(閉会の挨拶)
	以上
議事のでん末・概要を記載し、その相違なきことを証するためここに署名する。	
<p>2018年12月12日</p>	
議長 の 署 名	
議長が指名した者の署名	